

社民党厳しい中 現有2議席維持

憲法9条への自衛隊明記は危ない

第四十八回衆議院議員総選挙の投票が実施されました。社民党は、憲法をないがしろにし、国民に背を向けた安倍政治の暴走にストップをかけ、改憲勢力を3分の2割れに追い込む選挙であるとして、小選挙区十九名、比例単独二名、あわせて二十一名の公認候補者を擁立し、全党の総力を上げて闘いました。結果は、小選挙区で沖縄二区の照屋寛徳候補の1議席、比例区では九州ブロックの吉川元候補の1議席の現有2議席の当選に留まりました。

社民党は、今回の総選挙で、政治を市民の手に取り戻し、国民生活最優先の「憲法をくらしに活かす政治」を実現する機会であるとして、平和憲法を変えさせない、モリ・カケ疑惑徹底追及、消費税10%引き上げ反対、脱原発実現、沖縄の新基地建設反対、人間らしい働き方の実現、粘り強い対話と平和外交などを柱に全国各地で訴えてきました。社民党神奈川では、第十五選挙区(茅ヶ崎・平塚・大磯・二宮)に「ささき克己」候補を擁立し、立憲野党統一候補として闘いましたが、議席につなげることができませんでした。私たちは、これからも皆さまの熱いご支持や励ましを糧に、決してあきらめず、新たな気概で、護憲政党

そして日本で唯一の社会民主主義政党として、憲法を変えるのではなく、「日本国憲法」の理念や条文を活かして、一人ひとりののちや暮らしが大切にされる社会の実現に向けて闘いを続けます。そして、安倍政治の暴走を止め、安倍政権による改憲を阻止するため、院内外でのリベラル勢力や市民連合をはじめとする皆さんとの連携・共闘をさらに進めていくことをお約束申し上げ、総選挙のお礼と決意とさせていただきます。

(社民党 声明より一部抜粋)

2017年 衆院選挙

き克己」候補を擁立し、立憲野党統一候補として闘いましたが、議席につなげることができませんでした。私たちは、これからも皆さまの熱いご支持や励ましを糧に、決してあきらめず、新たな気概で、護憲政党

2018年 社民党神奈川新春の集い

～ お知らせです ～

☆ 日時 2018年1月24日(水)
18時00分

☆ 場所 ホテル キャメロットジャパン
(横浜駅西口より徒歩5分)

☆ 参加費 5000円



福島みずほ県連合代表

皆さま、先の衆議院選挙では大変お世話になりました。今年も社民党神奈川では「2018年新春の集い」を開催します。参加者が元気になるような企画でお待ちしています。是非、ご参加下さい。

小選挙区 結果(神奈川15区)

候補者名	得票数	得票率
ささき克己(社民)	38242	16.2%
河野太郎(自公)	159647	67.6%
乃木涼介(希望)	38162	16.2%



当選した照屋寛徳議員と吉川はじめ議員



社民党かながわ

ホームページ
ブログをチェック



税制論議を疑惑隠しに使うな！

**応能負担原則に
もとづく税制を！**

自民党 竹下内閣時代の一九八九年に三%の消費税が導入され、橋本内閣時代の一九九七年に税率が五%に上げられました。現在の税率は二〇一四年四月に八%、二〇一九年一〇月に一〇%に引き上げられようとしています。見込まれる約五兆円の税収増のうち約四兆円は国の借金返済に、約一兆円は社会保障の拡充に充てると説明されてきました。

そもそも消費税導入時の説明では、消費税の主な使い道は「年金や医療」などの社会保障ということでした。しかし実際には消費税の税収は法人税減税や所得税累進税率減などの税収減の穴埋めに使われてきたのです。さらに、今回の衆議院選挙の直前に、安倍総理は突然、再来年の消費税の税収を教育費無償化の財源に充てると言い出したのです。

この唐突な方針転換は、まずは国会を開いて議論すべき重大な問題です。しかし安倍政権は、野党四党の憲法五三条に基づく臨時国会開催要求を三ヶ月無視した挙句、一切の議論も無く国会を解散しました。

社民党は、そもそも消費税は弱者に過大な負担を強いる不公平なものであり、「税と社会保障の一体改革」をやりなおし、まずは応能負担原則に基づいて税制を立て直し、「格差と貧困」をなくす再配分政策に取り組みべきだと考えます。税制に関する議論をもてあそび、多くの市民の生活不安を無視する安倍政権は許せません。

富裕層を利用する消費増税許さない！

ひとこと

《消費税の問題点》

- ①最大の問題点は「逆進性」です。
 - ②確実に景気を悪化させています。
 - ③大企業には有利な「輸出戻し税」があり明らかに「不公正税制」になるわけです。
- 「不公平な消費増税」を阻止し「応能負担原則」による税制に戻すべきです。法人には応能負担、収入の多い層には応分の負担をすべきと考えます。一九八〇年代の累進税率に戻すべきで「不公平な消費増税」は阻止し、「応能負担原則」にもとづく税制に戻すべきです。

反対！



新刊本紹介

「生きている！殺すな」

『2016年夏、相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で多数の障害者が殺傷される事件が起きた。「障害者などいないほうがよい」という容疑者の衝撃的な言葉が伝えられた。なぜ障害者に対する偏見や差別がまだに社会にはびこっているのか。それは、障害者が生きる現実を知らないことから生じるのだ、知ることから偏見や差別をなくそうという思いから、

本書はまとめられた。21人の障害者や難病の人、親や支援者などの執筆者がいきいきと語る日常と人生が私たちに突きつけるのは、事件があらためて投げかけた、偏見と差別に満ちあふれた優生思想の陳腐な姿だ。

付属CDの収録曲「死んでない殺すな(ラブ・エロ・ピース)」は、

この曲の叫びから生まれた。何度聞いても感動を覚える。ぜひ本書を手にとっていただきたい。10月20日刊。

『生きている！殺すな』編集委員会編(定価1800円+税)。問い合わせ先は山吹書店 ☎0422(26)6604。



所得稅の税率構造の推移

	49年	59年	62年	63年	1989年	1995年	1999年	2007年	2015年
税率	%	%	%	%	%	%	%	%	%
	10	10.5	10.5	10	10(~ 300)	10(~ 330)	10(~ 330)	5(~ 195)	5(~ 195)
	12	12	12	20	20(~ 600)	20(~ 900)	20(~ 900)	10(~ 330)	10(~ 330)
	14	14	16	30	30(~1,000)	30(~1,800)	30(~1,800)	20(~ 695)	20(~ 695)
	16	17	20	40	40(~2,000)	40(~3,000)	37(1,800~)	23(~ 900)	23(~ 900)
	18	21	25	50	50(2,000~)	50(3,000~)		33(~1,800)	33(~1,800)
	21	25	30	60				40(1,800~)	40(~4,000)
	24	30	35						45(4,000~)
	27	35	40						
	70 75	70	60						

2013年1月から2037年12月までの時限措置として、所得税額に対して2.1%の復興特別所得税が課される。(財務省ホームページから引用)



社会新報 月刊社民 購読案内
社会新報(週刊)購読料 700円/月
月刊社民購読料 630円/月
☆お申し込みは社民党神奈川県連合まで ☎ 045-681-2561

Eメール: sdp@sdpkanagawa.com